進路室だより

FLUCTUAT NEC MERGITUR

荒れ果てた大地にちっぽけな花をひとつ咲かせておこう

お兄さん、お姉さんと学ぼうのこと

担任をしていた頃、夏休みを迎える直前の教室の雰囲気が大好きでした。この時期になるといつも思い出します。

南高で学級担任だったのはもう８年も前のことです。

＊＊＊＊＊＊＊

開け放たれた窓、中庭にくっきりと木々の影を写し出す強い日差し、時折吹く風が運ぶ微かに甘い夏の匂い、夏休み中の文化祭準備の予定を話し合う声、終業式前に始まった校内合宿でヘトヘトになりながら朝のSHRに駆け込む生徒、半袖の開襟シャツ、夏を迎える高揚と不安、担任とその教室にいる生徒だけが持つことのできる独特の連帯感、そして微妙に合わないパズルのピースのように落ち着かない気持ち。

＊＊＊＊＊＊＊

もうひとつ、この次期になると決まって思い出すことがあります。４０年ほど経った今でも、その手触りも、熱さも冷たさもも、固さも柔らかさも、匂いも何もかもを思い出すことができます。夏の日の小学校のプールです。

＊＊＊＊＊＊＊

昭和４７年（１９７２年）の千葉市立仁戸名小学校の開校と同じ年に私は小学生になりました。グラウンド（と呼ぶよりはブルドーザーで切り取られた関東ローム層の赤茶けたただの地面）にぽつんと４階建ての教室棟が建っているだけで、体育館も実験室も遊具もありませんでした。登校中に校舎が見え始めるときまって当時母が好きでよくレコードで聴いていた吉田拓郎の「イメージの詩」の一節が頭の中を流れました。

「吹き抜ける風のような俺の住む世界に一度はおいでよ

荒れ果てた大地にちっぽけな花をひとつ咲かせておこう」

また、業間体育（今でもあるのかな）などでは小石を拾うのが日課になっていたような気がします。プールなどあるはずもなく、近隣の松ケ丘小学校まで借りにいっていたものでした。その話で最近生物の藤田先生とも盛り上がりました。

４年生になった夏、ついに仁戸名小に待望のプールが完成しました。そこで過ごした夏は３回だけでしたが、すべてをはっきりと覚えています。

小走りになってしまうほど熱く焼けたコンクリートのプールサイド、そこに残る足跡があっという間に消えていく様子、塩素の臭い、蝉の声、水の跳ねる音と歓声、冷たいシャワー、好きだった女の子の日に焼けた細い肩と透き通った茶色の瞳。

＊＊＊＊＊＊＊

さて、南高では昨年度から「お兄さん、お姉さんと学ぼう」プロジェクトを実施しています。そのプロジェクトとは、簡単に説明すれば、「小さな小さな教育実習」の様なものです。

今年度も多くの生徒が登録を済ませ、全校で５２名にもなりました。実施内容は学習指導と水泳指導の補助の二つです。

学習指導はおもに漢字や算数の指導とプリントなどの添削、図書館やコンピューター室での自由研究の調べ学習の補助、絵本などの読み聞かせです。水泳指導はあまり泳ぎが得意で児童に対する指導となります。多くの場合は25mを泳ぎきることが目標です。

昨年度参加した南高生のや小学生の感想は、満足、不満、できた、できない、良かった、良くなかったなどの無機質でいかにもアンケート的な選択肢などをはるかに凌駕した質と量の言葉の洪水で溢れています。陳腐な表現になりますが、今年も南高生と小学生にとって忘れられない夏となるはずです。

派遣先はの小学校は、川戸小、仁戸名小、松ヶ丘小と平山小の４校です。どのよう小学校も２２日からの３日間(松ヶ丘小だけは２５日までの４日間)の実施です。

教員志望などである必要は全くありません。誤解を恐れずに言えば、高校生程度の人生経験で「将来は人にものを教えて給料をもらおう」だなんて考える方がおこがましいと思います。試行錯誤からしか真実に近い何かは見つからないはずです。

興味本位で十分です。今年は参加できなかったみなさんは是非来年どうぞ。

＊＊＊＊＊＊＊

明日からはいよいよ夏休みです。

３年生には学年集会などを通じて色々話しましたし資料も配布したつもりです。ですから今更「夏休みは・・・」などと始めるつもりはありません。ただひとつ、１学期の最後の日に伝えたいのは、「簡単に手に入るものは、簡単に手の中からこぼれてゆく」ということです。結局このことが「ヨハネの黙示録」にあるように「アルファにしてオメガ」なのです。

世の中には○○推薦やらＡＯ入試に名を借りた悍ましい集金システムの罠があちらこちらに仕掛けられています。日々の暮らしに汲々として、アメリカ式の新自由主義にどっぷりと浸かってしまった日本のオトナたちもあまり頼りにならないことも少なくありません。

少しでも早く楽になりたいと考えている生徒はもう一度自問自答してください。

「大学の設立目的は何だ？そこで４年なり、更に進学してそれ以上を過ごすために必要な物は何だ？」と。

＊＊＊＊＊＊＊

遅くなりましたが、裏面には進路希望調査を掲載しました。

あの日の自分から進展していますか。

まさか退行したり日和見的になったりしていませんね。

ともあれみなさん、暑い熱い夏休みを。